

第6回 生命科学研究科・ウイルス研究所 学生フェスティバル 「学フェス・ディスカッションリレー」 募集要項

- 【会期】 2010年11月1日（月）
【会場】 時計台国際交流ホール
【応募締切】 2010年9月17日（金）

【企画の概要】

今回の学生フェスティバルでは、昨年に引き続き、「学フェス・ディスカッションリレー」を実施致します。この企画では、参加者全員を少人数のグループ（5人程度）に分け、グループ内で1人ずつ順番に自分の研究について5分間で発表を行った後、発表内容について議論して頂きます。普段はあまり交流のできない異なる分野の研究者ともお互いの研究を理解し合うことで、専門分野を超えた研究者仲間を作って頂くことを目的としています。

また「学フェス・ディスカッションリレー」では、ポスター発表や、口頭発表のように発表の形式を限定していないことも大きな特徴です。自分の研究を伝えるために使えるものがあれば、本でもアニメーションでも、何でも使用して頂いて構いません。（去年は、紙芝居を使用した方もいらっしゃいました。）心がけて頂きたいことは、専門分野でない方にも十分に分かるような説明をして頂くことです。この企画が、皆様の新しい研究ネットワークを築くきっかけになればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

【応募上の注意】

- ・ 演題登録の際は必ず指導教員の下承を得てください。
- ・ 受け付けた演題内容についてホームページ上での公開は致しません。

【発表資格】

- ・ 生命科学研究科、ウイルス研究所に所属する方ならば、どなたでもご参加頂けます。
- ・ 口頭・ポスター・萌芽発表で演題を登録されている方が同じ、または異なる内容についてお話し頂くことも歓迎致します。

【発表形式】

- ・ **発表は、全てテーブルの上で行います。**発表に必要な道具（研究内容をまとめたプリント、パソコン、実験ノートなど）は全て各自でご用意ください。

〈企画全体の流れ（予定）〉

1、自己紹介

2、発表（5分）、質疑・応答（10分程度）これを1人ずつ行う。

- ・ 司会は学生フェスティバル実行委員が担当します。
- ・ 発表形式は自由ですが、限られた時間の中で、自分の研究の要点を他分野の人にも分かるように話して頂きますよう、お願いします。
- ・ パワーポイントを使用する際にも、プロジェクターをこちらでご用意することは出来ません。スライドを大きな紙（A4程度）に印刷するか、パソコンを持参して頂きます。
- ・ 発表に使用するものは、テーブルの上で使用できるものでしたら制限はありません。本や様々なアニメーションなど、普段の研究発表では用いることが出来ないものの使用も歓迎致します。

【応募方法】

参加を希望する方は、件名を「学フェス・ディスカッションリレー参加希望」とし、メール本文に所属（研究室名）、氏名、学年（役職）、emailアドレスを明記の上、発表形式に対応したテンプレート（下記参照）に必要事項を記入したものを、添付ファイルで gakufes_6th@lif.kyoto-u.ac.jp（藤本）までお送りください。

第6回学生フェスティバルホームページ

(http://www.lif.kyoto-u.ac.jp/festival_6th/) からテンプレート用 Excel ファイルをダウンロードし、①演題名、②発表者名、③所属研究科／研究所および研究室、④キーワード(※)、⑤一言アピール(※)をご記入ください。日本語フォントは「MS Pゴシック」、英字フォントは「Arial」、フォントサイズは 10.5 を使用してください。

※ ④キーワードには研究の重要な単語（テーマ、用いている手法等）を 3～5 語ご記入ください。

⑤一言メッセージには意気込み等一言をご記入ください。

例) ○○の技術はうちのラボの自慢です。

このネタ、○○に載りました！／○○の特効薬目指しています。 Etc…

その他、ご不明な点がございましたら、gakufes_6th@lif.kyoto-u.ac.jp（藤本）までお気軽にご連絡ください。